

三機低圧損型メンブレンパネル式散気装置 エアロウイングⅡ



エアロウイングの高い酸素移動効率はそのままだに、省エネ・維持管理性の向上を実現。
直径約1mmの微細気泡による曝気で、電力コストを大幅にダウン!!
目詰まりしにくく長寿命でメンテナンスも容易!!

構造

- ステンレス板に合成樹脂の散気膜を取り付けたシンプル構造
- 形状は幅は150mm、180mmの2種類で、長さが2~4mの細長い形状



特長

酸素移動効率が高い

1mm前後の超微細気泡のため気液接触面積が大きく、酸素移動効率が高い。

圧損上昇予防装置が不要 New

安定した運転の実現により、圧損上昇予防装置が不要に。
→ コスト削減

空気量制御範囲が広い

低負荷時の低風量運転等、流入水量、流入水質変動へのきめ細やかな対応が可能。

低圧力損失 New

発泡メカニズムの解明により、高効率を維持しながら、低圧力損失を実現。 → 曝気動力・CO₂削減

間欠運転が可能

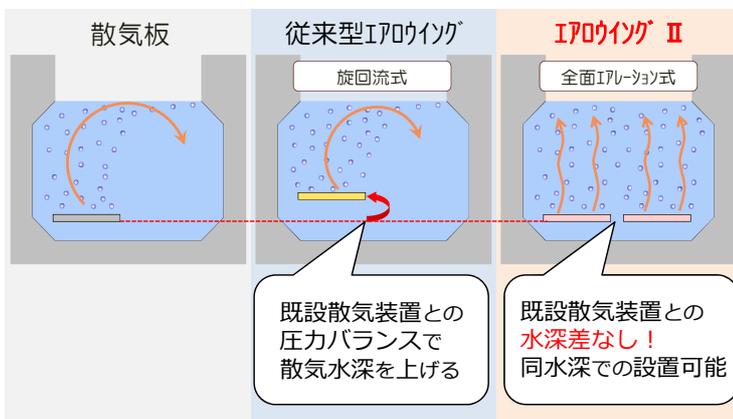
送気を停止しても気孔が閉じ目詰まりは生じないため、間欠運転や嫌気・好気運転による高度処理への対応が可能。

耐用年数が長い

従来型と同様に耐久性に優れた特殊ポリウレタン膜により、長期間の使用が可能。 → 信頼のある耐久性

〔エアロウイング実績： 国内300件以上
海外1000件以上〕

導入効果



旋回流式→全面エアレーション式で酸素移動効率が向上

➤ **空気量、動力の大幅な削減に!!**

